
本ニュースリリースは、日本ユニシス株式会社、株式会社会津喜多方グローバル倶楽部の共同ニュースリリースです。重複して配信される場合がありますこと、ご了承お願いいたします。

日本ユニシス株式会社
株式会社会津喜多方グローバル倶楽部

2018年10月16日

日本ユニシス、会津喜多方グローバル倶楽部 ブロックチェーン技術を活用した電子バウチャー販売サービスで 地域経済活性化に向けた実証実験を開始

日本ユニシス、会津喜多方グローバル倶楽部は、会津大学産学イノベーションセンター協力のもと、福島県喜多方市においてブロックチェーン技術を活用した電子バウチャー（電子商品チケット）販売サービスの実証実験を開始しました。

本サービスは、中小事業者でも商品やサービスの利用権を電子バウチャーとして容易に発行し、スマホアプリを介し電子バウチャーを地域内外で利用者に販売することを可能にするサービスです。

本実証実験では、電子バウチャー販売サービス導入による地域事業者のマーケティング強化の効果を確認し、地域全体で活用できるブロックチェーン技術を用いた地域デジタルマーケティング基盤の実現性を検証します。

【背景】

人口減少社会の到来による地域経済の縮小が課題となる中、持続可能な地域経済の実現のためには、地域資源を最大限に活用し、その地域内での経済循環を促すことが重要とされています。なかでも中小企業が多い地域では、事業者間の連携、地域全体の付加価値を高める取り組みが必要となっています。

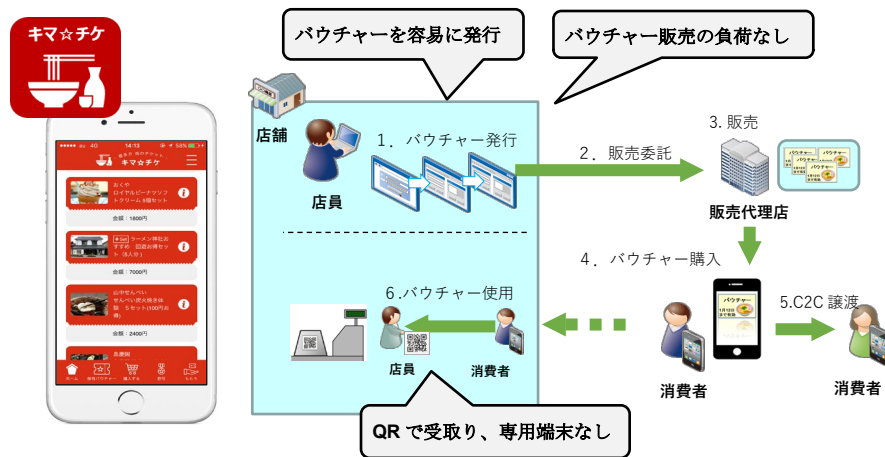
【実証実験の概要】

近年、ICT（情報通信技術）の活用は、地域課題の解決や経済活性化を実現するツールとして大きな期待が寄せられており、なかでもブロックチェーンは高い堅牢性と透明性をもったシステムを、コストを抑制し実現する技術として注目を集めています。

本実証実験では、喜多方市内の実店舗で販売される商品やサービスの利用権をブロックチェーンにより電子バウチャーとして電子化することで、正当な保有者と有効な権利を保証し、地域内外で流通する新たな販売チャネルの有効性を検証します。

- ① 実施期間：2018年11月30日（金）まで
- ② 実施場所：福島県喜多方市の飲食店、物販店舗、観光案内施設など
- ③ 実証実験の内容：
本実証実験では、喜多方ラーメンなどの飲食・物販事業者が電子バウチャーを発行、販売代理事業者は飲食・物販事業者の商品を組み合わせた電子バウチャーの周遊セットを作り販売します。利用者はスマホアプリ「キマ☆チケTM」^(注)で電子バウチャーを購入、各店舗を巡り利用、また、利用者間での電子バウチャーの譲渡・交換を行います。

1. 商品の真正性、2. 所有者の正当性、3. 取引の透明性をブロックチェーンで担保



これらの一連の流れを通し以下項目の有用性を検証します。

- ・ 地域事業者における販売促進の有効性の検証
- ・ 地域事業者の店舗での運営の実現性
- ・ 利用者の利便性の検証
- ・ 利用者間での譲渡・交換による利用者拡大の検証

④ 実証実験の役割：

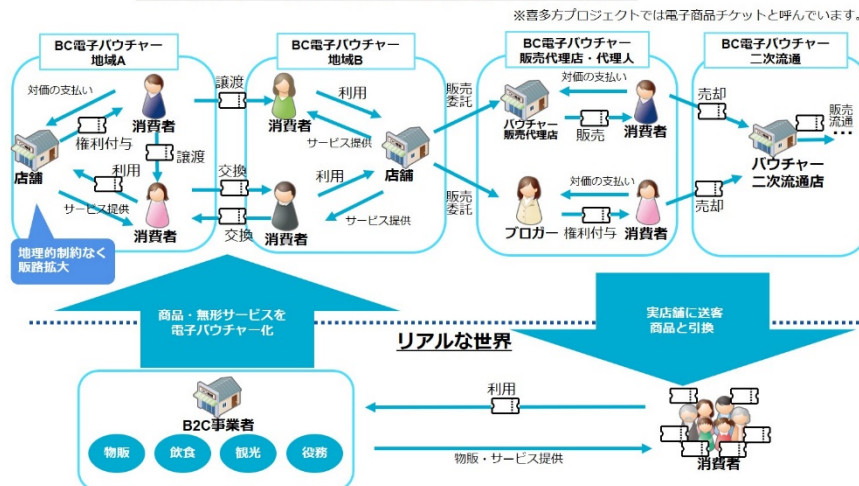
- ・ 日本ユニシス：サービス事業企画、システム運営
- ・ 会津喜多方グローバル倶楽部：サービス事業運営、観光案内施設「ラーメン神社」での販売
- ・ 会津大学：ブロックチェーン技術の地域経済活用におけるアドバイザー

【今後の取り組み】

今回の実証実験で得られた結果をもとに、会津喜多方グローバル倶楽部は、電子バウチャーを活用し、事業者が相互に連携した一店では実現できない商品作りや事業者が協調し地域全体でもてなす統合的な商品の提供など、中小事業者ならではの俊敏性や柔軟性を街全体で引き出す新たな地域経済の実現を目指します。

日本ユニシスグループは、注力領域のひとつに「スマートタウン」を選定しており、人口減少・高齢化・過疎化などの地域毎の課題の深刻化に対し、エネルギー・交通・健康・観光などのサービス提供企業と当社グループのサービスを連携させ、生活者・来訪者に共感されるサービスの創出を目指しています。今般は、実世界の様々な権利の電子化にて時間・空間の制約を超えた取引が可能となることに加え、地域の事業者間連携の促進、地域のデジタルマーケティング推進が可能となり、地域活性化に寄与するものと考えております。本取組みを喜多方で先駆けて実現し、全国への展開を目指します。

実世界の様々な権利を電子化して時間・空間の制約を超えて取引可能にする
電子バウチャー（※）で実現する世界（ネット上の世界）



以上

注：キマ☆チケ

iPhone、Android で利用可能な一般利用者向けの電子バウチャーのウォレット・アプリです。電子バウチャーの購入や電子バウチャーの保有、他利用者への譲渡・受取、店舗で電子バウチャーの使用に用います。本実証実験の電子バウチャーは Microsoft® Azure で稼働する PoA (Proof-of-Authority) 版 Ethereum を利用しブロックチェーンで管理します。

■日本ユニシス株式会社 <http://www.unisys.co.jp/>

1958 年創業。60 年以上にわたりシステムインテグレーターとして顧客課題を解決し、社会や産業を支えるシステムを構築しています。

この経験と実績をバックボーンに、業種・業態の垣根を越えさまざまな企業をつなぐビジネスエコシステムの中核となり、顧客・パートナーと共に、社会を豊かにする新しい価値の創造と社会課題の解決に取り組んでいます。

■株式会社会津喜多方グローバル倶楽部 <https://www.facebook.com/kitakata.ichibanboshi/>

喜多方市で、異業種 5 社（お菓子屋・農家・味噌屋・麺屋・酒蔵元）が集まり、世界 90 カ国に喜多方ラーメンを広げる活動をしています。

喜多方ラーメンの輸出、情報館運営による喜多方の特産品、店舗の情報発信やインバウンドの受入れを整備し、喜多方の魅力を伝え喜多方の活性化に寄与する取り組みを展開しています。

※協力機関

■会津大学産学イノベーションセンター <http://www.ubic-u-aizu.jp/ubic.html>

会津大学と企業や地域が連携して研究を進めていくための産学官連携の拠点施設。産学官の連携を一層推進し、共同研究や受託研究はもとより、大学発ベンチャー企業や地域の企業とともに、地域経済活性化を担う技術の研究、地域と連携した産学プロジェクトを実行しています。

※Microsoft、Azure は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※ニュースリリースに記載されている内容は、報道発表時のものです。最新の情報と内容が異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。